

大企業の人材が越境・副業人材として燕で活躍

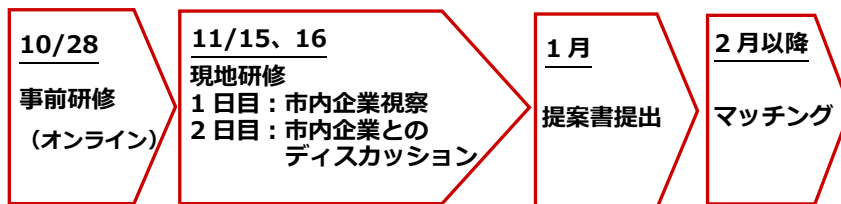
－「燕の企業の営業戦略構築と知名度向上」をサポート－

燕市では、昨年度に引き続き、600 者以上の大企業等が参画する「人的資本経営コンソーシアム」において三井化学株式会社等が企画する企業間連携プロジェクトと連携し、大企業に所属する人材を副業人材として受け入れる取組を実施します。今年度は「燕の受託加工企業の営業戦略構築と知名度向上」をテーマに、大企業 3 社の人材による市内企業の視察と意見交換を実施し、大企業の人材が有するスキル・ノウハウを活かして、市内企業の課題解決を図ります。

■「地域の人事部@燕」と大企業との連携概要

「人的資本経営コンソーシアム※」における企業間連携プロジェクトの一環で、地域企業に副業人材を派遣する取組を、地域の人事部@燕と連携して実施。

【令和 6 年度のスケジュール】



【大企業側参加者】

- 3 社 3 名
- ・大手製薬会社
 - ・大手食品会社
 - ・大手自動車メーカー

【11 月 15～16 日 現地研修詳細】

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 11 月 15 日 (金) 13:00～13:15 | オープニング (@つばめ産学協創スクエア) |
| 13:30～14:30 | ① (株)阿部工業 (燕市横田 11261) |
| 14:45～15:40 | ② (株)今井技巧 (燕市吉田下中野 411-3) |
| 15:55～16:50 | ③ (株)ゴトウ溶接 (燕市栗生津 1393-1) |
| 11 月 16 日 (土) 9:30～12:00 | 質疑、意見交換 (@つばめ産学協創スクエア) |

■令和 5 年度における大企業との連携実績

現地研修参加者：3 社 4 名

このうち、1 名の大企業人材が市内企業の新規販路拡大を現在も継続的に支援しています。本業では得られない経験や人とのつながりが生まれているといった声をいただいています。

令和 5 年度の現地研修の様子



※人的資本経営コンソーシアム…日本企業における「人的資本経営」を実践と開示の両面から促進するため、一橋大学 CFO 教育研究センター長伊藤邦雄氏をはじめとする計 7 名が発起人となり設立。日本企業及び投資機関約 604 法人が参画 (令和 6 年 7 月 22 日時点)。



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：遠藤、斎藤
電話：0256-77-8231 (直通)